

# 蔵地台地

高森東学園義務教育学校

[学校便り 令和5年 4・20]

第5号 作成担当 本田雅隆

## ～「自ら夢を切り開く、誇り高き児童生徒の育成」 Achieve our dreams!～

[今日の花言葉] 木いちご：花言葉は【「尊重される」】

今年はずでに、人吉で30度を超える夏日がみられたようです。本来は初夏の「木いちご」が咲いているのを見かけて、「えっ」と驚いた最近です。季節がいつもより早く流れているような気がします。木いちごの花言葉、「尊重される」とは、誰もが思う願いです。自分を誇りに思える時は、誰かに尊重されると感じたときに湧き上がる心情でもあります。

カエルの話

低学年の子どもたちにとって、アマガエルはとも友達です。外で元気に遊んでいると、「カエル」つかまえました、という声をよく聞きます。カエルを直接手にして、カエルの命を感じるのだろうと感心しています。

閑話休題ですが、カエルは「かわず」と昔は言っていました。（古語）「かわず」を使った「ことわざ」でよく使われる「井の中の蛙、大海を知らず。」ということわざがありますね。このことわざに続きがあると以前ラジオで聞いてからずっと心の片隅にことわざを置いていました。「井の中の蛙 大海を知らず（されど） 天の高さを知らず・・・見方を少し変えようと確かにそうだあとと思うのです。大海（広い世界）を知らないカエルが、天（小さな世界）がとても素晴らしいことがあることに気がついていて、という話でしょう。あなたは、どちらのカエルになりたいでしょうか？

★「町学力調査」「全国学力学習状況調査」がありました。出来具合を聞いた生徒の一人は、「英語」がむずかしかったそうです。英語はどうしても苦手意識を持つと、自分で進んで勉強しようという意欲が薄れる気がします。「好きこそものの上手なれ」と言います。とにかくチャレンジが、言葉の学習では必要です。

☆「交通教室」がSブロックの皆さんにむけてありました。（19日）。高森警察署からおいでいただき「交通安全」の大切さを説いていただきました。「命を守るの」はまず自分ですね。